

2026年6月

各 位

宮城県卓球協会  
会長 高橋 仁  
(公印省略)

## 2026年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)宮城県予選会 実施要項(案内)

1. 名 称 2026年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)宮城県予選会
2. 日 時 2026年8月15日(土) 開場 8:30 試合開始 9:30
3. 会 場 柴田町総合体育館  
〒989-1606 柴田郡柴田町大字船岡字上大原 65 番地 1
4. 主 催 宮城県卓球協会
5. 共 催 仙台大学
6. 主 管 宮城県卓球協会マスターズ・ラージボール委員会 大河原町卓球協会
7. 後 援 日本卓球株式会社
8. 競技種目 ①男子サーティ(30歳以上) ②女子サーティ(30歳以上)  
③男子フォーティ(40歳以上) ④女子フォーティ(40歳以上)  
⑤男子フィフティ(50歳以上) ⑥女子フィフティ(50歳以上)  
⑦男子ローシックスティ(60歳以上) ⑧女子ローシックスティ(60歳以上)  
⑨男子ハイシックスティ(65歳以上) ⑩女子ハイシックスティ(65歳以上)  
⑪男子ローセブンティ(70歳以上) ⑫女子ローセブンティ(70歳以上)  
⑬男子ハイセブンティ(75歳以上) ⑭女子ハイセブンティ(75歳以上)  
⑮男子ローエイティ(80歳以上) ⑯女子ローエイティ(80歳以上)  
⑰男子ハイエイティ(85歳以上) ⑱女子ハイエイティ(85歳以上)  
注:本大会出場枠数は各種目1名
9. 試合方法 各種目共11ポイント5ゲームマッチのトーナメント方式とする。  
但し、参加者が少ない種目はリーグ戦で行う場合がある。
10. 参加資格 ①2026年度宮城県卓球協会選手登録者(申込締切日迄に登録手続き完了者)。  
②2026年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)出場希望者であること。  
③全日本社会人卓球選手権大会宮城県予選会シングルの申込者は参加できない。  
※年齢は2027年4月1日迄に当該年齢に達している者であること。  
尚、詳細は別紙本大会参加資格参照のこと。
11. ルール ①現行の日本卓球ルールによる。  
②粒高、アンチ(系)ラバーの使用制限はない。  
③タイムアウト制は適用しない。
12. 使用球 Nittaku プラ3スタープレミアム
13. 参加料 シングルス 1名 2,000円  
競技会場冷房協力金 1名 500円

14. 参加料  
納入方法 参加料、冷房協力金は申込み〆切日までに下記に振込み下さい。  
ゆうちょ銀行振替口座 口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587  
注意：通信欄に必ず大会名、チーム名、種目名、選手名を記入してください。  
ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口、払込み機能付きのゆうちょ銀行のATM  
からお振り込みください。もしくはネットバンキングを利用しての振込も可です。  
手数料は参加者側ご負担ください。
15. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を入力し下記宛に送信すること。  
※出来るだけメールにて申込をお願いします。  
E-mail：miya-han@kce.biglobe.ne.jp  
宮城県卓球協会マスターズ・ラージボール委員会 半澤 伝 宛  
申込書Excel 又はPDFファイルにしたものを添付して下さい（写真の添付はNG）。  
また、「申込受領しました」の返信を3日以内に行いますので、必ず確認して下さい。  
郵送の場合 〒989-1213 柴田郡大河原町字住吉町 4-1  
※参加申込用紙の控え（コピー）は必ず保管しておいて下さい。
16. 申込締切 2026年7月24日（金）必着
17. 本大会 期日：2026年10月23日（金）～10月25日（日）  
会場：日硝ハイウエアアリーナ（津市産業・スポーツセンター）  
〒514-0056 三重県津市北河路町 19-1 TEL 059-223-4655  
本大会参加料：シングルス 1人 3,000円
18. 備 考 ①競技中、万一事故があった場合、主催者側は責任を負いません。  
公益財団法人日本卓球協会「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。  
②ゼッケンは2026年度（公財）日本卓球協会指定のものを使用すること。  
③会場の設営並びに後片付けにご協力ください。  
④相互審判、敗者審判で運営を行ないますのでご協力ください。  
⑤本大会出場権を得た選手は、予選会当日本大会参加料を納入していただきます。  
⑥本大会出場権を得た選手は、段位取得規程に基づく段位を必ず取得しなければなりません。段位申請が必要な選手は、予選会当日段位申請料を納入していただきます。  
⑦今回の予選結果は今年度の大阪・名古屋オープン大会の出場選考の基準となりますのでお含みおき下さい。  
⑧今年度より全日本社会人選手権大会予選会と同時開催となります。

☆この大会に関する問い合わせについて☆

※問い合わせはメールでのみ受付いたします。E-mail：miya-han@kce.biglobe.ne.jp  
注：携帯電話・スマートフォンの場合は、miya-han@kce.biglobe.ne.jp からのメールを受信できることが必要となります。

## 2026年全日本卓球選手権大会(マスターズの部) 参加資格

- ① 参加者は、当該都道府県に居住または勤務している者で2026年度(公財)日本卓球協会選手登録者でかつ、段級制規程(注1参照)に定められた有段者であること。但し、70歳以上の種目に出場する者は有段者でなければならないが、その段位は問わない。
- ②年齢は、2026年4月1日迄に当該年齢に達している者である事。

(イ)サーティ(30歳以上)	1997年(平成9年)4月1日以前に生まれた者。
(ロ)フォーティ(40歳以上)	1987年(昭和62年)4月1日以前に生まれた者。
(ハ)フィフティ(50歳以上)	1977年(昭和52年)4月1日以前に生まれた者。
(ニ)ローシックスティ(60歳以上)	1967年(昭和42年)4月1日以前に生まれた者。
(ホ)ハイシックスティ(65歳以上)	1962年(昭和37年)4月1日以前に生まれた者。
(ヘ)ローセブンティ(70歳以上)	1957年(昭和32年)4月1日以前に生まれた者。
(ト)ハイセブンティ(75歳以上)	1952年(昭和27年)4月1日以前に生まれた者。
(チ)ローエイティ(80歳以上)	1947年(昭和22年)4月1日以前に生まれた者。
(リ)ハイエイティ(85歳以上)	1942年(昭和17年)4月1日以前に生まれた者。
- ③全日本社会人卓球選手権大会出場者の本大会への重複出場は禁止する。但し、ダブルスのみ全日本社会人選手権大会への重複出場を認める。
- ④各都道府県の代表者選出方法は各加盟団体に一任する。
- ⑤外国籍選手は出場できない。但し、日本で出生し、引続き3年以上日本に在住している者、または引続き日本に10年以上在住している者はこの限りではない。
- ⑥各シングルス種目への参加は一人一種目とする。
- ⑦無条件参加選手  
2025年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)の各種目ランキングの者、および第59回全日本社会人卓球選手権大会の男女シングルスベスト16で満30歳以上の者は、参加資格②に該当する種目の1つに推薦出場できるものとする。  
**※今年度は該当選手なし。**

注1) 段級制規程要約(出場回数)

段位取得について(2023年3月の理事会で承認された段級制規程改定に基づく)

- ①全日本社会人選手権大会 ②全日本選手権大会(マスターズの部) ③全日本選手権大会(一般・ジュニアの部)
  - ④全日本選手権大会(団体の部) ⑤全日本実業団選手権大会 ⑥全日本選手権大会(ダブルスの部)
- 上記6大会に出場する者は、2024年度以降の大会出場は有段者であることを条件として、その段位を問わないものとする。